

令和2年度 野七里地域ケアプラザPDCAシート_公表用
 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
・地域の一番の関心事である災害時要援護者支援について、発災時どのように取り組めばよいかどのような支援が必要なのか地域の機関や専門職と連携し、地域の方達と一緒に考え安全に避難できる為の仕組み作りを構築していくための基盤づくりを行う。 ・次世代育成として子供たちが地域と関わる機会を増やし、大きくなってもわが町として住み続けるような魅力ある地域づくりを地域全体で連携して行っていく。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	災害時要援護者支援について具体的にどのような支援が必要なのか、福祉避難所としての地域ケアプラザの役割を理解してもらい、発災時本当に避難が必要な方達が迅速に安全な場所に避難できるための取組を、ケアプラザの各部門及び地域のケアマネジャーを含めた専門職や機関と連携して行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	第4期地福計画策定にあたり、区・区社協と協働で支援するために、情報共有と具体的な支援内容の検討の場を定期的に設け、より地域の声が反映される計画策定の為の後方支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	話し合い現存の移動販売の仕組みに加え、よりコミュニティを深めるための仕掛けを検討していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障がいに関しては、地域の専門機関や当事者家族と連携して地域への周知を図る。地域の方達が障がいのある方達に対して「～してあげる」ではなく、共生という視点から一緒に何が出来るか考える事が出来るよう講座等企画していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域交流・包括の共催で、認知症の方、独居の方、引きこもりがちな方等地域のどなたでも楽しめるような1日貸室を開放した出入り自由のサロンを開催し地域コミュニティの場とする。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和2年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○介護保険事業所を選択するにあたっては、ホームページやパンフレットをお客様に掲示し選んでいただく。 ○地域のご利用様にとって、有益な情報を提供しお選びいただけるよう様々な社会資源の把握に努める。	○個人情報の扱いには十分気を付け、必ず職員二人での確認や、チェックを複数回行い情報漏洩が無いようにする。○虐待が疑われるケースにおいては行政や関係機関と十分に連携を図り速やかに対応を行う。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○利用者様の残存機能を細かくアセスメントし、その力を最大限に活かせるよう且つ、自立に向けたお手伝いを行っていく。	○住み慣れた地域、自宅での生活が長く続けられるよう介護状態の軽減、重度化予防をアドバイスし実行できるよう支援する。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者1名	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	215名	90名

令和2年度「野七里ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871		16,631,871	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	0	21,032,040	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,600,000	0	12,600,000	0	12,600,000	
本俸	7,180,000		7,180,000		7,180,000	
社会保険料	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
手当計	3,200,000		3,200,000		3,200,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	15,000		15,000		15,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,050,900	0	2,050,900	0	2,050,900	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	450,000		450,000		450,000	
会議随費	70,000		70,000		70,000	
印刷製本費	100,000		#VALUE!		#VALUE!	
通信費	240,000		240,000		240,000	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	8,400		8,400		8,400	
備品購入費	500,000		500,000		500,000	
図書購入費	85,000		85,000		85,000	
施設賠償責任保険	160,000		160,000		160,000	
職員等研修費	3,500		3,500		3,500	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	175,000		175,000		175,000	
手数料	13,000		13,000		13,000	
地域協力費	55,000		55,000		55,000	
その他	180,000		180,000		180,000	
事業費	306,000	0	306,000	0	306,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000		264,000	
その他			0		0	
管理費	2,276,710	0	2,276,710	0	2,276,710	
光熱水費	950,000		950,000		950,000	
清掃費	500,000		500,000		500,000	
機械整備費	180,000		180,000		180,000	
設備保全費	616,710	0	616,710	0	616,710	
空調衛生設備保守	121,622		121,622		121,622	
消防設備保守	61,000		61,000		61,000	
電気設備保守	49,088		49,088		49,088	
害虫駆除清掃保守	40,000		40,000		40,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	345,000		345,000		345,000	
共益費			0		0	
その他	30,000		30,000		30,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,612,650	0	18,612,650	0	18,612,650	
差引	2,419,390	0	2,419,390	0	2,419,390	

自主事業費 収入	500,000	0	500,000	0	500,000	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業 収支	236,000	0	236,000	0	12,336,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	50,000	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,572,866		22,572,866		22,572,866	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,477,812		5,477,812		5,477,812	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	28,204,678	0	28,204,678	0	28,204,678	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,000,000	0	25,000,000	0	25,000,000	
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料	3,500,000		3,500,000		3,500,000	
手当計	6,700,000		6,700,000		6,700,000	
健康診断費	45,000		45,000		45,000	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000		20,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	930,000	0	930,000	0	930,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	30,000		30,000		30,000	
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	50,000		50,000		50,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
職員等研修費	90,000		90,000		90,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
その他	0		0		0	
事業費	1,990,000	0	1,990,000	0	1,990,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	900,000		900,000		900,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,150,000	0	1,150,000	0	1,150,000	
光熱水費	450,000		450,000		450,000	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
機械警備費	150,000		150,000		150,000	
設備保全費	350,000	0	350,000	0	350,000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000		50,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	50,000		50,000		50,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	150,000		150,000		150,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	29,196,000	0	29,196,000	0	29,196,000	
差引	△ 991,322	0	△ 991,322	0	△ 991,322	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,360,000	0	1,360,000	0	1,360,000	
自主事業 収支	△ 1,360,000	0	△ 1,360,000	0	△ 1,360,000	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野七里地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				2,000,000		2,000,000	14,000,000		14,000,000			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	14,000,000	0	14,000,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	0		0	12,500,000		12,500,000			0			0
	事務費			0	150,000		150,000	400,000		400,000			0			0
	事業費			0	100,000		100,000	400,000		400,000			0			0
	管理費			0	200,000		200,000	400,000		400,000			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料						0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	0		0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	450,000	0	450,000	13,700,000	0	13,700,000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	1,550,000	0	1,550,000	300,000	0	300,000	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント	平成21年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	よこはまシニアボランティアポイントの啓発および制度を使った福祉保健活動に繋げる	1:高齢者	5:地域	よこはまシニアボランティアポイントの規定に沿った研修会を区内6館のケアプラザ持ち回りで実施。		
2	野七里ほっこりカフェ	平成22年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者を中心に閉じこもり防止や仲間作りの場・集いの場の提供とボランティアの育成	1:高齢者	5:地域	今年度から年3回にし、内容を精査してより地域の方が集まりやすい楽しい居場所として参加してもらえらるカフェとする		
3	パソコン講座	平成23年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方に向けたパソコン技術の習得と地域の方との交流を図る講座。引きこもり防止や生きがいづくりをめざす。	5:地域	1:高齢者	貸室団体パソコンサークルが講師となって初心者向けの講座を開催。		
4	歌声喫茶	平成27年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	歌う事が好きな方が多い地域柄や参加者が多く参加希望の多い「歌の事業」で居場所づくりや仲間づくりをめざす。	5:地域	1:高齢者	アコーディオンの伴奏で昔懐かしい歌や唱歌を歌い、合間の講師の語りで参加者との交流を図る		
5	げんきっこひろば	平成22年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、また、地域のボランティアとの交流を目的とする。	4:子ども・青少年	5:地域	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。今年度は子育て相談会を開きより支援に重きを置いて取り組む。		
6	ほのぼのコンサート	平成22年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	異世代の交流を目的としたコンサート。子供から高齢者まで一緒に歌ったり踊ったりして交流を深める。	5:地域	7:その他	近隣保育園・貸室利用団体・近隣介護施設・障がい者福祉施設などが集まってコンサートを開き交流を図る		
7	障がい児・者余暇支援事業	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大きくなるにつれて少なくなる親子のための居場所づくり。保護者からの声を聞き、地域に発信していく事も目的の一つ。	2:障害児・者	5:地域	開催時期や内容については検討中。専門機関や団体・親の会との連携をめざす		
8	災害ボランティア養成講座	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域やケアプラザの自主事業で新たにボランティアとして活動してくれる人の発掘を目的とする。	5:地域	7:その他	地域で最も関心のある災害時のボランティア育成のための講座。要援護者支援も含めて地域全体で取り組むための意識を持ってもらう。		
9	庄戸小福祉教育	平成30年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域の子供達への福祉啓発および学校との連携強化	4:子ども・青少年	5:地域	認知サボや障がい者理解を通して小さいうちから福祉について考えてもらうきっかけ作りとなるような講座を開催する。		
10	大人の趣味講座	平成30年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	趣味を通じて仲間作りや生きがいづくりをめざす。また、趣味を福祉保健活動に活かせるような場の提供を行う。	5:地域	1:高齢者	花やウクレレなど若い世代が興味をもって参加できるような講座を開催する。		
11	野七里パソコンクラブ迷入会	令和2年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	パソコンを持つというハードル、思いこませない初心者向けに講座を開催し、新たな趣味を通じた生きがいづくりをめざす。	5:地域	1:高齢者	パソコン横浜を講師に初心者から地域のボランティアとして活動できるまでのレベルアップをめざす。		
12	のしちり散歩	令和元年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康づくりの一環として風光明媚な場所や史跡を巡り、一緒に歩く人たちの仲間づくりをめざす。よこはまウォーキングポイントの利用なども絡めて行う。	5:地域	1:高齢者	昨年度に引き続きの事業。今年度は参加者が主体となって、企画を行うことを決める。		
13	昼カフェ(仮称)	令和2年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域の若年や高齢者世帯の人たちに向けて食費を安く、たくさんの人とご飯を食べる事で地域との関わりが持てる事と、栄養を考えた食事を作る事が目的	1:高齢者	5:地域	昨年度男性料理講座の参加者と講師が腕を振るって食事を提供する。会話から日常の困り事や悩みを開き出していく。		
14	子育て相談室	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	げんきっこに参加する保護者向けに子育ての悩みや困り事が相談できる場を提供する。	4:子ども・青少年	5:地域	区役所子ども家庭支援課に協力してもらい、どこに聞けばよいかわからない悩みや困り事の相談の場とする		
15	小学生の保育士体験	平成24年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	次世代育成の観点から上の子が下の子の面倒をみる事で優しさやいたわり、心の豊かさを育む。	4:子ども・青少年	5:地域	小学生が近隣保育園で半日保育士のお手伝いをする。また、げんきっこひろばでも小さい子供たちと過ごす時間を設定する。		
16	夏の夕べに親子でバドミントン	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子で体を動かす時間と場を共有する事で日頃不足しがちなコミュニケーションをとる機会を提供する。	4:子ども・青少年	7:その他	地域のバドミントンチームを講師に指導を依頼し、親子チームの対抗戦を行う。		
17	小学生の為に体験型講座	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	口頭で教えるだけでは伝わりづらい体験型講座を開催。子供達がいるような事に興味を持ってもらうきっかけ作りと、誇りや自信を育てる機会を設ける。	4:子ども・青少年	5:地域	地域の方を講師に体験型の達成感を感じる事が出来るような講座を開催する。		
18	地域で知ろう、考えよう！～お互いさまで持ちつ持たれつ～	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者や若年層が安心して暮らせるために、地域がお互い様の気持ちで「共生」できるには何をすればよいか考えてもらう。	5:地域	2:障害児・者	基幹や施設各種機関と連携して当事者とその家族の思いを知ってもらい、障がいについての知識も深めてもらう。		
19	認知症予防のしちりスリーパー「なずなの会」	平成26年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症予防サロンとして開催	1:高齢者	5:地域	「あかるく・あたまを使って・あきらめない」を標語に楽しく、優しく、笑いがあふれる認知症予防スリーパープログラムを行う		
20	貸室利用団体発表会	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室利用団体の発表の場として地域の方に活動内容の周知と団体のモチベーションアップを図るため機会を設定する。	7:その他	5:地域	貸室利用団体の活動内容紹介とケアプラザの貸室利用の目的を広く地域の方達に周知していきける場とする。		
21	貸室利用説明会及び研修会	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	利用日が同じ出なければ顔を合わす機会のない団体同士が情報交換をしたり地域の課題を周知するきっかけの場とする。	5:地域	7:その他	貸室団体に向けて貸室利用に関する研修会だけでなく、地域の課題解決につながるような事例の研修会を開く。		
22	ケアマネジャーが教える『介護保険って何？』	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	昨年度実施済み。昨年度アンケート調査にて、介護保険についての要望が多数あり、介護保険の理解と共に介護予防に繋げる。	1:高齢者	5:地域	ホームページに沿ってケアマネジャーへの質問事項を答え、分かり易く基本説明し、自立の方向に介護予防・健康づくりを提案する。		
23	介護者のつどい	平成24年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主に認知症の方の介護者家族を対象に、精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場。	5:地域	5:地域	年間3回、認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行う各自の悩みについて助言しあえる場を提供する。		
24	行政書士による出張相談所	平成26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な法律の専門家が成年後見制度や、遺言の書き方、相続手続き等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談。	1:高齢者	5:地域	地域の行政書士の協力のもと、毎月1回定期的に開催する。1回の相談につき30分程度を目処とし、無料で相談に応じたい。		
25	権利擁護相談会	平成28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区内で権利擁護が必要な方への支援として、栄区地域包括支援センター社会福祉士分科会の共催事業。	1:高齢者	5:地域	相続や遺言、成年後見等について、行政書士や司法書士に気軽に相談できる個別相談会。		
26	若年認知症の本人と家族の会「笑風の会」	平成23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区内6館共催にて65歳以下で認知症を発症した本人と家族を支援する。今後、継続に向けて再検討の場を設ける。	7:その他	5:地域	認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行い、悩みについて助言しあえる場を提供する。		
27	成年後見制度	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	毎月1回、出張相談所を行っている行政書士にて成年後見制度についての普及啓発事業。	1:高齢者	5:地域	身近で気軽に相談できる行政書士から、毎年継続して行っている成年後見制度講座。		
28	介護施設の選び方	平成28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者、施設入所検討中の方、そのご家族に対して情報提供することで、その時のニーズに合った方の参加を見込む。	1:高齢者	5:地域	炊事、介護施設の種類の、有料老人ホームの費用、選び方や入所手続きについて等、トラブル事例等も交えて説明を行う。		
29	介護施設バスツアー	平成31年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	シニア企画、ニーズの高い近隣施設見学会を開催。数種類の施設を見学し各職員より説明を受ける。	1:高齢者	5:地域	近隣の住でも内部を知る機会は少ない。また職員が連れ添う事で要介護等の当事者の方も一緒に見学する事を可能とする。		
30	高齢者虐待事前研修	平成26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	虐待の早期発見の為に、民生委員等に対して研修会を行う。	1:高齢者	5:地域	栄区包括社会福祉士の6館共催事業として、区職員と共に、虐待発見のポイントや通報の仕方についての研修会を開催する。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	エンディングノートから始める老後の備え～第1回 老後資金の考え方編～	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	昨年度遠方のサロンで行い好評だった相続や後見等にニーズの高さが伺えた為、コミュニティハウスにて開催。	1:高齢者	5:地域	シニアライフノートの活用として、老後資産活用の理想と現実を交え、預貯金・不動産・有価証券ファイナンシャルプランナーの講演会。		
32	エンディングノートから始める老後の備え～第2回 終活に取り組んでみよう編～	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	昨年度遠方のサロンで行い好評だった相続や後見等にニーズの高さが伺えた為、コミュニティハウスにて開催。	1:高齢者	5:地域	シニアライフノートの活用として、終活に取り組むことをテーマに、自身や遺る家族の為に何をすべきか、司法書士を通じた講演会。		
33	シニアライフ講座①～今日から始めるエンディングノート～	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	昨年度シニアライフ講座を企画し、区民の共催。エンディングノート普及協会を広島から招き、シニアライフノート活用講座を開催。	1:高齢者	5:地域	シニアライフノートは、実例を踏まえ、経験上注意して欲しい事や勘違いされやすい内容などを中心に、わかりやすく講義を行う。		
34	シニアライフ講座② 事例から学ぶ『元気なうちに始める相続の準備』	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	前回行ったシニアライフノートの書き方講座に続き、相続等シニアライフを考える情報提供を行う。	1:高齢者	5:地域	上記講座終了後、一人では最後まで書き上げにくいとのニーズから少人数単位にてシニアライフノートを完成させる事を目的に開催。		
35	シニアライフノート診断、専門職から個別アドバイスをもらいましょう	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	完成させたエンディングノートをそのままにせず、個別に専門家の視点でアドバイスをもらい、行うべき準備を知る。	1:高齢者	5:地域	上記の講座終了後、希望者に土業やファイナンシャルプランナーより無料個別相談の場を設ける。		
36	消費生活推進員との共催事業	H31年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	上郷東地区消費生活推進員の定例会に参加し、共催事業として地域の方に向けた情報提供・注意喚起の為の事業を行う。	1:高齢者	5:地域	毎年委員変更がある為、次年度の役員の意向により情報提供・共有を行いながら何をを行うかの決定となる。		
37	野七里エリア協力薬局との情報交換会	H28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域高齢者が普段利用する近隣の薬局と情報交換の場を持ち、薬についての説明や関わり方について情報交換、共有を行い顔の見える関係を築き連携をスムーズに図れるようにする。	1:高齢者	5:地域	年2回程度、地域の薬局の方とケアプラザ職員が集り、最新情報の提供や地域の情報交換、勉強会等を行う。		
38	野七里地域みんなで勉強会	H23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリアの高齢者を担当しているケアマネジャーに集ってもらい、介護保険のみではなく様々な分野での知識を深めてもらう。	1:高齢者	6:事業者	1回目はケアマネジャー対象に防災について勉強会を予定。2回目は多職種での勉強会を開催する。		
39	民生委員さんとケアプラザの情報交換会	H27年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	野七里エリアの民生委員との情報交換会を連携を密に行っていく為に引き続き行っていく。	1:高齢者	5:地域	地域ごとの民生さんに集ってもらい、地域情報や活動を通じて困っている事や近況などをお話いただき、助言や連携出来る事などを一緒に考えていく。		
40	野七里ケアプラザ 民生委員さんとの勉強会	H25年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	野七里エリアの民生委員さんを対象に、学びの機会を作り情報交換の場とする。	1:高齢者	5:地域	内容については、上郷東地区、上郷西地区の民見協と相談しながら決定する予定。		
41	民生委員さんと多職種の情報交換会	H27年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーの双方がお互いの役割を理解し、地域の高齢者が安心して在宅で生活を送れるよう連携について考える。	1:高齢者	5:地域	事例検討等を行いながら顔の見える関係を強化して行く。その他、情報交換会の中で出てきた課題等も検討していく。		
42	新人ケアマネジャー勉強会	H22年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	就労3年未満のケアマネジャーを対象に、新人ケアマネジャー研修を実施し、業務を行う中で必要な知識や横の繋がりが出来るよう支援をする。また、様々なケアマネジャー向けの研修がある中で、区との連携をテーマにした勉強会や、事例検討会を栄区内6館共催で開催し、地域包括支援センターにケアマネジャーが気軽に相談しやすい場となるよう顔の見える関係作りを行う。	1:高齢者	6:事業者	介護保険業務についての疑問や、日頃のケースへの関わりで困っている事等が少しでも解決出来るよう事例検討会や、制度の勉強会等開催する。		
43	多職種医療勉強会	H23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	例年共催している栄区医師会医療連携室との勉強会を今年度も栄区主任ケアマネ分科会合同で共催事業として実施する。	1:高齢者	6:事業者	年間2回、医療に特化した事例をもとに事例検討会を実施。又、多職種連携会議として(もしばなカード)についてと医療機器についての勉強会を予定		
44	認知症サポーター養成講座	H28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のキャラバンメイトと協力し、地域向けに認知症サポーター養成講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	依頼のあった各種団体に合った内容で認知症サポーター養成講座を開催していく。		
45	野七里キャラバンメイト連絡会	H30年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のキャラバンメイトと顔の見える関係づくりを目的とし、認知症サポーター養成講座の検討やその他のメイト活動についてを企画、検討していく。	1:高齢者	5:地域	地域のキャラバンメイトと定期的に連絡会を開催し、サポーター養成講座の開催を企画していく。		